

第5回（平成28年度第4回）和歌山市廃棄物減量等推進審議会議事録

日時：平成29年1月13日 午前10時00分～午前12時00分

場所：和歌山商工会議所 4階 特別会議室

開会

委員委嘱状況確認

審議会成立状況確認

挨拶（市長挨拶を副市長より代読）

資料確認

会長選出（金子委員継続）

（会長）

引き続き会長として皆さまのご協力のもと進めていきたいと思っております。議題に入る前に当日資料の審議会に関する関連法令をご覧ください。会長代理を選任したいと思っております。引き続き石井委員にお願いしたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

会長代理選出（石井委員継続）

（会長）

議事に移りたいと思っております。

事務局より資料1に基づき説明

（会長）

資料1についてご質問ご意見はありますか。

（委員）

パブリックコメントはどのように行ったのでしょうか。本当に市民の意見を聞きたいなら、自治会長を通じて地域の住民の意見を伺う方が市民の意見が出てくるのではないのでしょうか。ホームページに掲載しても、市民が自分に問われていると感じないのではないのでしょうか。今回は終了していますが、本当に市民意見を確認したいのであれば、今後はご一考いただきたいと思っております。

（会長）

パブリックコメントを実施しているということに関して、市民への周知はどのように行っているのでしょうか。市報やごみ減量推進員の活用はどうでしょうか。

（事務局）

和歌山市のパブリックコメントの実施方法は市として定められているため、今回はその方法に

則って実施しました。今後、廃棄物減量等推進審議会に関する事項については、できるだけ細かく意見を聞けるよう検討したいと思います。

(委員)

各自治会の委員が活動していますが、市民の意見という意味でそういった活動に関する報告等は行われないのでしょうか。

(事務局)

リリクル通信やリリクルネットを活用して公表していきたいと思います。

(委員)

掲載するだけになってしまうため、市民意見を出してもらおうということであれば今後ご一考いただきたいと思います。今回はこれで構いません。

(会長)

基本計画にある「つれもて」とは市民と一緒にということだと思います。市民の意見の反映は重要ですので、今後検討していただきたいと思います。

他にご意見が無いようであれば、基本計画の最終案について事務局よりご説明ください。

#### 事務局より基本計画最終版の説明

(会長)

基本計画については継続審議ということで、ご理解いただいている委員も多いと思いますが、パブリックコメント等で変更が必要な意見はないということです。そこに詳細な資料と生活排水処理基本計画編を取りまとめたものとなっています。パブリックコメントも実施されているため内容的には審議会でご意見をいただく必要はないものとなります。

事前に配布されており、委員の方々はお目通しいただいているかと思いますが、ご意見ご質問等があればお願いします。

(事務局)

資料2で基本計画の概要版について説明しますので、先にそちらについてご説明させていただきたいですが、よろしいでしょうか。

(会長)

議事2も併せて審議するということがよろしいですか。事務局より資料をご説明ください。

#### 事務局より資料2・資料3に基づき説明

(会長)

何かご質問ご意見ございますでしょうか。

(委員)

2頁のグラフの中の文章が分かりにくいです。「施策減」ではなく「施策実施によって削減が必要になる量」という意図ではないでしょうか。

(会長)

市が施策を実施することで自動的に減量するというふうにとられかねない。もっと減量が必要だということが伝わらないのではないかという意見かと思います。

(委員)

4頁の「事業形態別」という言葉が見る側に分かり易いかということが懸念されます。もう一点、生活排水処理について課題と取組が同じに見えます。

(事務局)

一つ目のご意見について、今後アクションプランを作って施策を実施していくので、そこが分かり易くなるようにしたいと思います。二点目の形態別という言葉は確認したいと思います。三点目の課題と取組の重複についても言葉が重複しないよう改めたいと思います。

(会長)

生活排水処理基本計画の目標において「平成38年度」について「見込み」と書かれていますが、目標なら見込みではないと思いますが、いかがでしょうか。

(事務局)

平成38年度の数値については別途計画を定めているところですので、この文章については省かせていただきたいと思います。

(会長)

生活排水でリリクルではないカエルのキャラクターがありますが、このキャラクターを使っているのですか。

(事務局)

リリクル以前から水関係はこちらのキャラクターを使用しています。

(委員)

「3きり」について市民の取組の中で使いきりに関する内容が含まれていないように見えます。これは大事なことで、食材を使いきるということは重要な手段であり、行政でもリリクルクッキングということもやられています。参加者は限られるため、使いきりのメニューを地域ごとに情報提供、教室等を行って盛り上げることもできると思います。具体的に盛り込んではどうでしょ

うか。

(事務局)

使いきりについては市民の取組の上位2点で考えていましたが、分かり難いということだと思いますので、書き方は考えさせていただきたいと思います。取組については今後アクションプランでも具体的に示していきたいと思います。

(委員)

調理するのは主婦なので、主婦の意見も取り上げて進めていただきたいと思います。目標についても10年間で30%減らすということで頑張っているところです。今年度からプラスチックを資源ではなく一般ごみとして出していいということになりました。その結果はまだ未知数だと思います。目標はいいと思いますが、プラスチックの分別変更の影響はまだ分からないので、実際に目標達成が可能かということが疑問です。平成28年度には結果をしっかりと説明していただきたいと思います。

(会長)

現在のごみ量を計画に盛り込むのは難しいと思いますが、現時点ではごみ量の状況はどうでしょうか。

(事務局)

現時点では前年度より減量していると把握しています。計画を進める上で現状の数値は重要だと認識していますので、進捗については数値等をリリクル通信などを通じて市民に報告していきたいと考えています。

(委員)

目標達成のための努力はしていきたいと考えていますが、途中経過が分からないと努力が報われているかが分かりません。途中経過を教えていただければ減量を進めていけると思います。

(会長)

プラスチックの分別を変更したことによって、ごみ分別の徹底がうまくいっていないということはないでしょうか。そういった懸念事項があるということも考慮していただきたいと思います。

(事務局)

事業系は減量が進んでいますが、家庭系が中々進んでいません。今後のごみ減量は家庭系ごみの減量が重要になりますので、市民の皆様にご協力いただくようにしていきたいと思います。

(委員)

主婦目線では白色トレイはごみに混ざっていると感じます。ごみを減らすということは主婦にとっては重要ですが、白色トレイについては市があまりやっただけでないように感じます。

どこの事業者でやっているのか、リリクル通信等で情報提供してほしいと思います。

雑がみはかなりの量のごみの中に混ざっています。雑がみ回収袋についても使われずごみの中に含まれている状況です。白色トレイがどれだけ回収されているか、雑がみがどれだけ回収されているかということなど、リリクル通信等で情報提供していただきたいと思います。

生ごみを減らすということは主婦にとっては大変なことです。全市民に協力していただくのは難しいというところはあります。

(会長)

白色トレイ、雑がみの分別については抽象的には基本計画にも書かれていますが、具体的にはリリクル通信に掲載する等のご意見がありました。ご検討いただきたいと思います。

(委員)

私はブロック長をやっており、ブロック会議の中ではいろいろな問題を詰めています。今回新しい事項として生活排水についての施策が入ってきていますが、あまり具体的なことが書かれていないように思います。ごみ問題については意識の問題が挙げられていますが、それだけではごみは減らずごみ減量の物理的な施策が必要だと思いますがいかがでしょうか。

(会長)

生活排水の計画は進め方が違う部分があります。生活排水は行政施策の整備によって増やしていくということがあります。ごみの方は現状があって減らしていくということがあるため、行政の公共整備によって行えるものではないというところはあります。そのため、市民と市が協力していく必要があるということで異なってくる部分もあります。

(事務局)

この審議会ではごみ減量ということを審議していただく場なので生活排水部分についてはご意見を伺っていません。生活排水についてはこの審議会とは別で進めているところです。

(委員)

生活学校では冷蔵庫の中身を調べるという調査を行っています。最初は冷蔵庫の中にいろいろなものが残っていましたが、3年間の調査を行うことで残らなくなってきました。食べきり使いきりについては、主婦としては無駄が減ったので良かったと思います。生活学校は和歌山市では10校の200名で調査しました。熱心にやって調理教室も行われています。無駄遣いを減らすということでやっていただいていると思います。水きりについては、市からいただいた道具を使っていますが、多い時はいいですが少ない時は手で絞った方が早いといったこともあるため、検討が必要な部分はあると思います。水きりは重要だと思います。

(会長)

非常に意識の高い方々の中ではやっていただけているところだと思いますが、市内で幅広くいろいろな方に実施していただけるよう勧めていただきたいと思います。

(委員)

事業系ごみは減っていると伺いましたが、事業系ごみの収集量は増えており、直接搬入が減っているということになっています。これはどういった理由なのかご教示いただきたいと思います。事業系の食品ロスの削減ということが挙げられており、持ち帰りということも挙げられています。持ち帰りは事業者としては食中毒の問題もあるため推奨できない部分もあります。事業系ごみ、リサイクル等に関して、事業系 1 人 1 日当たりの量は他都市と比べても多い、またその反面リサイクルは低いということですが、事業系でできるリサイクルとはどういったものがあるのか、やっていることを事業者へ情報提供していただきたいと思います。

(会長)

直接搬入、収集の経緯については、市では収集自体がしっかりできていなかったため、直接搬入が多かったですが、切り替わってきたということです。持ち帰りに関しては難しい点もあり、あまり推奨できないというご意見もおっしゃるとおりだと思います。実施に当たっては十分に配慮いただくべき事項だと思います。

(事務局)

収集に関しては和歌山市では収集運搬の許可制度を開始し、民間同士の収集を徹底したことによる影響です。生ごみについてはご商売されている方々にとって持ち帰りが難しい問題であるということとは了承しています。一方で食べ残しという問題もある中で色々な情報を発信していきたいと考えています。

(委員)

長野では残さず食べよう 3010 運動というもののお話を伺いました。最初の 30 分、最後の 10 分間は食事をして食べ残しを減らそうという運動です。こういったものにも取り組んでいただければ食品ロスも減らしていけるのではなんでしょうか。

(事務局)

市としてもそういった取り組みは具体的に進めていきたいと思います。

(会長)

一般廃棄物処理基本計画については最終版ということでよろしいでしょうか。概要版については今日の細かい修正を反映させて今月中には発送したいということでよいでしょうか。

(事務局)

概要版については各委員のご意見も反映させて修正版を各委員に送付させていただきます。

(会長)

議事 3 に進めます。

## 事務局より資料3に基づき説明

(会長)

ご意見があればお願いします。

(委員)

非常にいいことだと思います。これを市民にどう伝えていくか、周知徹底することが重要だと思います。市報や市のホームページに載せるだけでは見ない人も多いと思います。どういう形で一人ひとりの方に伝えていくかが大切だと思います。

(委員)

どこで成果を確認するのか、30%削減の成果の確認が重要です。具体的な施策とありますが、具体的とは何なのかも分かりません。

(会長)

具体的な内容については、基本計画やアクションプランになると思います。PDCAサイクルの実施は1年ごとということになるのでしょうか。

(事務局)

結果として数字の把握が必要になるため、1年ごとになると考えています。

(委員)

かんや紙については個人の持ち去りが多いと思います。市からステッカーを貰い張っていますがトラブルもあります。そういう方々への対策を市はどう考えていますか。

(事務局)

持ち去りについては毎週職員が監視しており、通報いただいた事業者に対しては取り締まりを実施しています。全国的な問題でもあり、抜本的な解決策がないため、なかなか難しいですが、取り締まりを継続していきます。

(会長)

今は、計画の進行管理という部分についてご審議いただいています。ご意見の持ち去り問題については今後、意見交換の場も設けられる機会があると思いますので、その中で進めていただきたいと思います。進行管理について他に意見はありますか。

(委員)

リサイクル率に計上されていない資源の回収もあると思います。リサイクル率は難しい部分もあると思いますが、進捗状況を把握すること、その情報を市民に伝えていくことが重要だと思います。

すのでお願いします。

(会長)

具体的に細かいご意見はあると思いますが、今回は進行管理の枠組みについてですので、この方向で進めることをご了解いただいたということでもよろしいでしょうか。

それでは議事4のその他について事務局から何かあればお願いします。

事務局より今後の予定を説明

(会長)

具体的な内容は今後アクションプランに盛り込まれることになると思いますので、アクションプランに盛り込みたいと思います。ご意見等あれば事務局に直接ご連絡いただきたいと思います。

それでは議事を事務局にお返しします。

閉会

以上